

## 小学校英語指導者

人間	生物資源	機械情報	国経	教育	PA	LA	観光
英語教育	生物環境	ソフトウェア		乳幼児	MD		
	生命化学	マネジメント			AE		
		エンジニアリング					

「小学校英語指導者資格」は「小学校での英語の普及・発展を支援する」という趣旨のもと、2003年（平成15年）に設立されたNPO法人である小学校英語指導者認定協議会（略称：J-SHINE）が認定する「民間資格」です。リベラルアーツ学部は、J-SHINEの認定団体の一つで、本学部で開講される下記の必要単位を修得し、指導基準をすべて満たした学生を小学校英語指導者認定協議会に推薦することができます。

- J-SHINEで定めている推薦基準  
（小学校英語指導者資格認定制度規約 第3条、第8条より）
1. 指導時間が50時間以上であること。
  2. 英語力の目安は、英語で授業が行えることとする。
  3. 指定された科目の中から、8単位以上を修得すること。

### 本学リベラルアーツ学部における履修内容

- (1) ガイダンス、集中練習、定例会に必ず出席すること。
- (2) 右記の授業の中から④科目を4単位以上、⑤科目を4単位以上、計8単位以上を履修すること。⑥科目に関しては、評価がB以上であること。  
( )は単位数。

	春semester	秋semester
1年		英語学 (2) ④
2年	英語学 (2) ④ 言語心理学 (2) ④ 児童英語 (2) ⑤	児童英語応用演習A (2) ⑥
3年	児童英語応用演習B (2) ⑥	児童英語研究 (2) ⑥
4年		

- (3) 下記の実習を終了すること。外部実習についてはポイント制とする（下記の表参照）。資格取得には、小学校での授業参観および補助的TAが50時間（50ポイント）以上必要です。

種類	内 容	ポイント
①	小学校での授業参観および補助的なTA	1時間 1ポイント
②	民間語学学校や児童館での授業参観および補助的なTA	1時間 1ポイント
③	・近隣幼稚園や小学校での英語教育および国際理解教育の現状調査 ・シンポジウム・学会参加 ・教材・授業案製作（研究を含む） ・その他、幼稚園や小学校での言語調査・研究・実験、個人的な英語チューター、各種プロジェクト、語学関連イベント参加（学会アシスタントなど）	実習内容および時間数に応じて、ポイントを定める。

※事前に実習に参加するためのガイダンスに必ず参加すること。

※実習校と大学間での協定書を締結するため、学生は誓約書を提出することが必要です。

※実習は事前の教材研究、授業模擬練習、報告書および実習日誌への記録までが課せられます。

※50時間の実習後、さらに規定の時間（90時間または135時間）を満たした場合、「学外実践実習A～C」（2単位または3単位）の履修希望を提出し、実習終了後、次semesterで単位認定を受けることができます（規定時間のうち、それぞれ2単位の場合は最低70時間、3単位の場合は最低90時間の「小学校での実習」が課せられます）。

- (4) 海外研修（短期・長期）

海外研修において、公立・私立小学校、デイケアセンター、民間語学学校の授業参観を行う場合も、実施内容および時間数でポイントを定めます。

- (5) 資格取得にふさわしくないと判断された学生は、プログラムの参加継続や推薦を受けることができない場合があります。

- (6) 認定のための手続き

本学部で必要単位を修得し、指導時間が50時間以上、指導経験1年以上に達した学生は、リベラルアーツ学部の推薦を受けることができます。ただし、定められた申請期間に資格取得のための申請手続きを行うこと。

①申請手続きの方法、期間および詳細は、掲示板にて通知します。

②申請手続き時に申請料7,000円を申請書と同時に納入することが必要です。（申請料は改定されることがあります）なお、申請手続き後の申請料は理由の如何にかかわらず、返金しません。

- (7) 資格の有効期間は4年間です。資格は更新手続きにより更新可能です（更新時に更新料が必要になります。詳細はJ-SHINEのホームページ <http://www.j-shine.org/> で確認すること）。